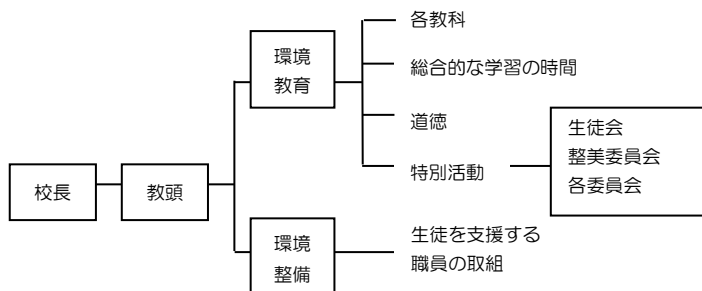


# 学校版環境 ISO コンクールの取組の概要報告（H29年度）

熊本市立河内中学校

## 1 組織の概要

本校では、学校の規模から整美委員会を中心に、設定した学校版環境 ISO 行動項目宣言で宣言した項目の達成をめざし、生徒全員がそれぞれの委員会活動などを通して、環境に関する取組を行っている。



## 2 学校版環境 ISO 行動項目宣言の設定

社会生活や学校生活で環境に関心を持ち、快適な環境づくりに進んで取り組む態度や感性の育成を目指し、学校版環境 ISO 行動項目を設定した。昨年度の反省を踏まえ、今年度も継続して行っている。

～生徒用～

- ① 電気使用量を、昨年度より2%削減を目指します。
- ② 節水に取り組みます。
- ③ 資源を大切にし、リサイクルを積極的に行います。
- ④ 校内・地域の環境整備及び緑化に努めます。
- ⑤ 校内・地域の清掃活動に努めます。



## 3 本年度の取組

### (1) ISO 行動項目宣言

生徒集会で、整美委員が河内中学校版環境 ISO 行動項目を発表し、環境を意識した行動を呼びかけた。それぞれを短冊にし生徒教室前の多目的廊下に掲示し、常に意識できるように工夫している。また、年度末に行動項目に沿ったエコチェックカードを使って全校生徒が「環境を意識した生活ができたか」の振り返りを行う。



### (2) 電気使用量削減に向けての取組

各教室の節電では生活委員会の常時活動として取り組んでいる。声かけ、教室を出る時のチェックをはじめ、特にトイレの消灯については、生活委員会や学級委員会で休み時間のチェック、呼びかけを行っている。さらに今年度も緑のカーテンづくりに取り組んだ。緑のカーテンは、昨年度植えていたゴーヤの落し種から発芽したものに加え、アサガオの種を植え、育てた。



### (3) 節水への取組

節水への意識を高める取り組みの一つとして、清掃時のバケツの利用の徹底を呼びかけ清掃場所に必ずバケツを置きバケツの使用を呼びかけた。またバケツに目盛り線（視覚的に一目見てわかるように5Lのところにビニールテープを貼っている）を提示し節水の意識を高めた。さらにトイレ掃除にも少ない水の量で掃除に取り組めるよう「排水口より遠くから水を使う」、「雑巾を使用して拭く」などの工夫を呼びかけ実践している。



学校版環境 ISO への取り組みの中でも特に節水には整美委員会を中心に全校生徒の意識を高めるために次のことに継続して取り組みを行っている。また、一人一鉢を含む学校の花や樹木への水やりには、「雨水」の水を優先して使っている。

#### (4) 資源の活用とリサイクル

裏紙を再利用するための紙の分別を、職員室での印刷はもちろん、教室でも行っている。教室での分別はもちろんトイレットペーパーの芯や包み紙のリサイクルにも生徒が自主的に取り組む様子が見られ、意識が定着してきていることを感じる。



#### (5) エコキャップ回収運動

本校のエコキャップ回収運動は今年で9年目である。毎年多くのキャップを回収することができている。保健委員会を中心に回収の呼びかけを行った。また、地域や卒業生の保護者が直接持ってきてもらうこともあり多くの数が集まっている。



#### (6) EM 発酵液つくりと利用

整美委員会では、リサイクルの一環として、米のとぎ汁に EM 菌と糖蜜を加えて EM 発酵液を作り、中学校の環境改善に利用している。この EM 発酵液は、主にトイレ掃除での合成洗剤の代わりとして利用している。EM 菌によって汚れを落とすだけでなく、消臭作用もある。さらに EM 菌を含んだ排水により自然の力で水が浄化されることで、環境への負荷を減らしたいという気持ちで取り組んでいる。



#### (7) 校内の緑化活動・清掃活動

一昨年から実施している、学校前の道路わきに花を植える取り組み、「河内オレンジロード」作りや、EM菌を用いた「落ち葉たい肥づくり」は、緑化活動の一環として、今年度も継続して取り組んでいる。河内オレンジロードでの取り組みでは、昨年度、花を咲かせたサクラソウやマリーゴールドの落し種から、花を育てた。今後、落し種から育てるサイクルを作ろうとしている段階である。

今年度は新しい取り組みとして、「花いっぱい野菜モリモリプロジェクト」と「ひまわりプロジェクト」の2つを実施した。「花いっぱい野菜モリモリプロジェクト」では、緑化活動に対する生徒の自主性を育てることを目的とした活動を行った。全学年、1班6人程度のグループを作り、グリーンカーテン作りや野菜作り、花作りなどそれぞれの班がテーマを持って、育てる植物を選び、水やりや収穫なども班ごとに活動を行った。育てた野菜（キュウリやトマトサツマイモ）は、学活や家庭科の授業で調理し、食べることで命の大切さや緑化活動に対する興味関心が高まった。



「ひまわりプロジェクト」では、敷地いっばいにひまわりの種を植え、水やりなどを整美委員会を中心に生徒主体で行った。育てたひまわりから、10月ごろに種を集め、プロジェクトを行っている団体に送った。集めた種から「ひまわり油」を作り、販売した収益を地震などで被災した地域に送る活動に参加できたことは、生徒にとって、緑化について様々なことを考えることができる良い機会となった。

清掃活動では、整美委員会や部活動キャプテン会を中心に、毎朝7時40分～8時の時間帯で校内の清掃活動を行っている。また、掃除の時間も「無言掃除」を行い、細かいところまでしっかりと清掃を行っている。

#### (8) 地域に貢献する緑化活動・清掃活動

毎年7月、本校の生徒たちは地域の「せせらぎ会」、河内町青少年育成協議会の方々と一緒に、河内川の清掃活動を行っている。川の中の草取りやゴミ拾いを大人で、川沿いの道路のゴミ拾いや草取りを生徒が行う。その後、道路わきにたい肥を入れ、花の苗を道路わきに植え周辺など河内川を美しくする活動として実施した。

また、夏休みを利用し各地区の民生委員さん方に協力していただき地域の一人



暮らしのお年寄りへ花の苗を配る活動をおこなった。昨年の花の苗を庭先に植えたり感謝の言葉をかけてくださったり、配付る苗を心待ちにされるお年寄りもあり、生徒たちの活動の励みになっている。生徒たちの感想にも、「交流ができたことや、喜ばれたことがうれしかった。」との感想を書く生徒も増えている。

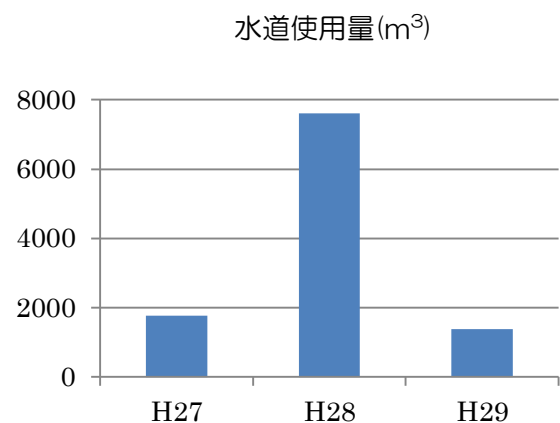
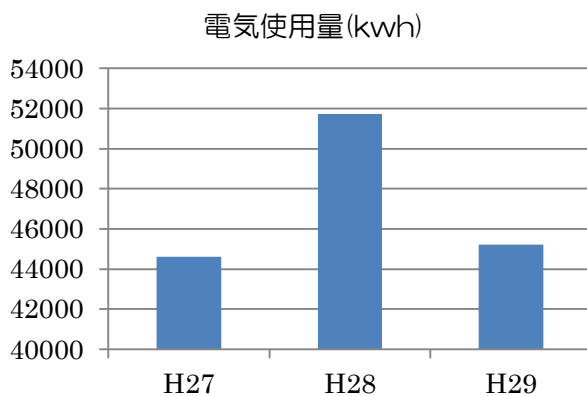


学期に1回、生徒会執行部が呼びかけ通学路や地域のゴミ拾いをしながら登校してくる「OSG83」も今年度で4年目になる。

これ以外にも、PTA活動として年に2回、再生資源回収を実施、生徒たちは各地区の資源回収や学校での分別活動に積極的に参加している。

#### 4 記録

過去3年間の年度別の電気使用量、水道使用量は、それぞれグラフのとおりである。今年度は昨年度に比べ、電気使用量、水道使用量ともに減少した。昨年度は熊本地震の影響で、7時間授業などが行われ、電気使用量が増加したが、今年度は通常授業の日が多かったため、例年の使用量に戻ったと考えられる。水道使用量についても、昨年度は地震の影響で水泳の授業が2学期前半まで行われ、使用量が増えたが、今年度は水泳の授業は、1学期のみの授業であり、通常量に戻った。昨年度が使用量が多かったため、今年度はさらに意識して節電、節水の活動を行ったため、昨年度よりも使用量を減少させることができた。



#### 5 課題と成果

委員会	環境に関して今年取り組んだこと	良かった点・反省点
整美	<ul style="list-style-type: none"> <li>学校版環境ISOの呼びかけ</li> <li>花壇の水かけ、草取り</li> <li>花いっぱい野菜モリモリプロジェクト</li> <li>ひまわりプロジェクト</li> <li>落ち葉堆肥づくり、苗植え</li> <li>節水節電呼びかけ</li> <li>清掃ボランティアの募集</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>節水月間や節水を意識した掃除に積極的に取り組んだ。</li> <li>電気使用量、水道使用量ともに昨年度よりも大幅に減少させることができた。</li> <li>花の苗植えなど、ボランティアでの活動の種類、参加人数が増えた。</li> <li>学校での活動を生かし、地域や家庭でも緑化を行う生徒が増えた。</li> </ul>
生活	<ul style="list-style-type: none"> <li>節電の呼びかけ、点検</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>節電へ意識を高めるため、常時活動として消灯確認、節電点検を行った。</li> </ul>
体育	<ul style="list-style-type: none"> <li>倉庫他周辺の清掃</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>体育施設、倉庫周辺の清掃、除草作業に取り組んだ。</li> </ul>

保健	<ul style="list-style-type: none"> <li>・エコキャップ回収</li> <li>・トイレ掃除へのEM 発酵液の使用</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・エコキャップ回収は、生徒から保護者へ、保護者から職場へ、また生徒自ら地域の方々へ呼びかけたりして、さらに輪が広がっていった。</li> <li>・エコキャップを集めることがどうなのか委員会で振り返りを行うことになった。次年度へつなげていく。</li> </ul>
文化	<ul style="list-style-type: none"> <li>・節水・節電に関する放送</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・節水に関し放送委員の毎日の放送時に呼びかけができた。</li> </ul>
図書	<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境の本コーナー、緑化に関する本のコーナーの設置</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・図書館に緑化・環境のコーナーを設置し、生徒に紹介することができた。</li> </ul>
執行部	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の一人暮らしのお年寄りへ花苗配付</li> <li>・清掃活動 OSG83</li> <li>・再生資源回収</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・それぞれの地域ごとに生徒自身で育てた花を配布することができた。</li> <li>・OSG83では登校時に清掃ゴミ拾いをした後に分別を行った。4年目になり活動が定着してきた。</li> <li>・いろいろな活動を執行部を中心に全委員会、全生徒で考えていきたい。</li> </ul>

## 6 まとめ

各委員会では、毎月の活動を振り返り、翌月、それぞれの活動を進めてきました。今年度、11月以降は新生徒会を中心に、学校レベルでの課題を考えみんなでその解決に向けて、それぞれの委員会がお互いに協力して取り組むという、新たな試みが取り入れられました。また、今年度は生徒数の減少を考え、委員会の再編も行われました。生活委員会の活動が学級委員会などへ移り、文化委員会と図書委員会が統合されました。統合された後でも、環境に関連する活動はしっかりと引き継ぐことで実施していきたいと思います。来年度は、現在行っている活動を維持しながら、電気使用量や水道使用量をさらに減少させる取り組みを考え、実施できればと思います。生徒数減少により、活動の見直しが必要となってくるかもしれないが、「生徒の自主性」「地域との連携」などは組み込みながら活動をより充実させていきたいと思います。